

下館第一高等学校・附属中学校の学校概要について

対 象 校	下館第一高等学校（筑西市下中山590）
設置形態等	1 形 態 併設型中高一貫教育校 2 学科等 併設型中学校 1学年1学級（40人） 令和2年4月開校 併設型高等学校 普通科・単位制 6学級
学 期 制	2学期制
ね ら い	<p>《生徒一人一人の夢や希望をかなえる学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域の中の学校」として、6年間の計画的・継続的な教育活動を柱に、生徒の個性を伸長するとともに、探究活動や国際教育、科学教育等に重点を置いた教育を展開し、豊かな人間性と「起業家精神」を兼ね備えた地域のリーダーや世界に飛び立つ人財を育成する。 ○ 併設型中高一貫教育の特色を生かし、中学生、併設型中学校から高校に進む内進生と高校から入学する高入生が互いに切磋琢磨することにより、個性や能力の一層の伸長を図る。 ○ 生徒や保護者が6年間の中高一貫教育も選択できるようにすることにより、地域の中等教育の多様化を推進する。
主 な 内 容	<p>《見通しをもって粘り強く取り組む力を身に付け、豊かな人間性を育み、地域や世界で活躍する人財を育成》</p> <p>1 地域の中で学ぶ6年間の教育活動を柱に、探究活動等を通じて国際教育や科学教育などを展開</p> <p>(1) 輝け！私たちの未来「探究プロジェクト」(別紙)</p> <p>R2開校の附属中学校5校が連携し、遠隔教育システムを用いて、生徒が協働で企画・運営</p> <p>〈中学1～3年〉 教育関係者等と語る「未来の自分発見講座」 各地域の課題をテーマとした「探究意見交換会」</p> <p>〈中学1年〉 イングリッシュ・スタディ</p> <p>〈中学3年〉 探究活動成果発表会</p> <p>(2) 紫西アクティブ・ブライツ・プログラム〔SABP〕</p> <p>人々との交流により、「自分・地域・世界を知る」活動に取り組み、地域のリーダーや国際社会で活躍する人財の育成に資する。</p> <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間 「地域探究セミナー」を開設 探究テーマ例…板谷波山, 五行川・小貝川環境 ・国内語学研修（中学2年） ・京都、広島方面修学旅行（中学3年） <p>※ 日本の伝統文化を理解、平和学習、外国人との交流を見据えた事前及び事後学習</p> <p>【高校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間 「紫西ゼミ」を開設 例…国際、科学のテーマをもとにしたディベートや発表会等 ・ブリティッシュヒルズ研修（高校1年） ・海外姉妹校等との交流（高校2・3年） ・大学研究室との連携による科学実験探究活動講座（高校1・2年） <p>2 一つ一つの知識をつなげ、確かな学力を育成（中学校）</p> <p>(1) 教育課程の特例を生かした先取り学習と授業時数増を実施</p> <p>〈先取り学習〉中学校段階において、高校の数学・英語の内容の一部を実施</p> <p>〈授業時数増〉週当たり30時間（標準授業時数29時間）</p> <p>1単位時間55分（標準50分）</p> <p>国語・数学・理科・英語で実施</p> <p>(2) 国語・数学・英語で習熟度別学習等を実施</p> <p>1学級を2つに分けるなどして、基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力等の育成</p> <p>3 豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成</p> <p>(1) 複数担任制を導入（中学校）</p> <p>生徒自身が自己の存在感を実感できるよう定期的な面談を取り入れるなど、多感な発達段階をサポート</p> <p>(2) 異年齢交流の取組</p> <p>文化祭や体育祭などの学校行事、総合的な学習の時間等において実施</p>

下館第一高等学校・附属中学校について

1 目指す学校像

- 自主自立の精神を有し、地域のリーダーや国際社会で活躍する人財を育成する学校

2 育てたい生徒像

- 答えなき課題にも論理的な思考で探究を重ね、主体的にチャレンジする生徒
- 豊かな表現力・コミュニケーション力を身に付け、他者と協働しながら課題を解決できる生徒
- 未来のリーダーとして活躍できる、知・徳・体のバランスのとれた生徒

3 併設型中学校入学者選抜方法（予定）

- 適性検査Ⅰ（45分間）
小学校で学習した内容を基に、思考力、判断力及び課題を発見し解決する力などをみる。
- 適性検査Ⅱ（45分間）
文章や資料を基に、読解力、分析力及び自分の考えを表現する力などをみる。
- 面接（1グループ20分間程度）
5人程度を1グループとした集団面接とし、学習への意欲や6年間一貫の学校生活への適性などをみる。

4 学級の構成（予定）

中1	併設型中学校 1 学級	市町村立中学校等		
中2				
中3				
R 5 ~		↓ ※ 学力検査は課さない	↓ ※ 入学者選抜：5 学級募集	
高1	普通科・6 学級			イメージ 現段階の高校の内容
高2	文系コース	理系コース		
高3	文系コース	文理系コース	理系コース	
主な進路	難関私立大学 等	難関国公立大学 等	難関国公立大学 等	

- 内進生、高入生による混合学級編制を行う（高1から）。

〈高1〉 6学級のうち、2学級は内進生20人・高入生20人、4学級は高入生40人（予定）

〈高2～〉 教育課程や生徒の進路希望、適性等に応じた、内進生、高入生による混合編制（予定）

- ※ 混合時期や学級編制などは、高等学校学習指導要領の改訂（R4～）及びその他の国の動向（文系・理系の類型にかかわらず様々な科目をバランスよく学ぶことなど）等を踏まえ、今後も検討する。

5 生徒数の推移（予定）

学年等 年度	併設型中学校				下館第一高校				合計
	1年	2年	3年	計	1年(内, 高)	2年	3年	計	
R 2	40	—	—	40	240(—, 240)	280	280	800	840
R 3	40	40	—	80	240(—, 240)	240	280	760	
R 4	40	40	40	120	240(—, 240)	240	240	720	
R 5	40	40	40	120	240(40, 200)	240	240	720	
R 6	40	40	40	120	240(40, 200)	240	240	720	
R 7	40	40	40	120	240(40, 200)	240	240	720	

※ (内)：併設型中学校から無試験で進む内進生、(高)：高校から募集する高入生

6 その他

(1) 高校の学習 新学習指導要領の実施にあわせて検討

(2) 高校での主な部活動

(運動部) バレーボール, 剣道, 陸上競技, 卓球, バasketボール, 硬式野球, サッカー

(文化部) 吹奏楽, 理科, 英語, 写真, 茶華道, 文芸, ボランティア, 放送, 書道

※ _____は中学での開設を検討（異年齢交流の推進）

輝け！私たちの未来「探究プロジェクト」

～併設型中学校（1学級）5校（令和2年度開校）の特色ある取組～

〈ねらい〉

併設型中学校5校の生徒が、自分たちで事業（内容）を企画・立案し、他校の生徒たちとの協働による課題解決を体験することをとおして、

- 問題発見・解決能力を身に付ける。
- 人間関係を形成していく能力、豊かな人間性や社会性を身に付ける。

これらのことにより、将来、地域や世界で活躍するために必要な資質や起業家精神を育成する。

〈内 容〉… 遠隔教育システムを導入し、5校の生徒たちが4つの事業を協働で企画・立案

ア 教育関係者等と語ろう！「未来の自分発見講座」（中学1～3年）

本県の施策や課題、未来などのテーマのもと、教育関係者等による講話や懇談会、5校の生徒たちとの意見交換や交流等をおして、将来の地域や世界で活躍するリーダーとしての素養を身に付ける。

イ 各地域の課題をテーマとした「探究意見交換会」（中学1～3年）

遠隔教育システムを活用し、研究テーマや研究の進め方などについて意見交換することをおして、一人一人の深い学びの実現に資する。

ウ イングリッシュ・スタディ（中学1年）

本県のALT（最大40人）と5校の生徒たちとの英語によるワークショップをおして、高い英語力を身に付けるとともにコミュニケーション能力を高め、プレゼンテーション力を育成する。

また、共同生活をおして、望ましい人間関係を形成し、豊かな人間性や社会性を身に付ける。

エ 深い学び実感！「探究活動成果発表会」（中学3年）

3年間で体得した「地域や世界で活躍するために必要な資質や起業家精神」を踏まえ、総合的な学習の時間や教科横断的な学習で取り組んだ探究活動について英語と日本語で発表し、一人一人が深い学びを実感することで、国際感覚豊かな考え方を養うとともに思考力や表現力などを育成する。